

# 小平市公共施設マネジメント基本方針 素案(案)概要

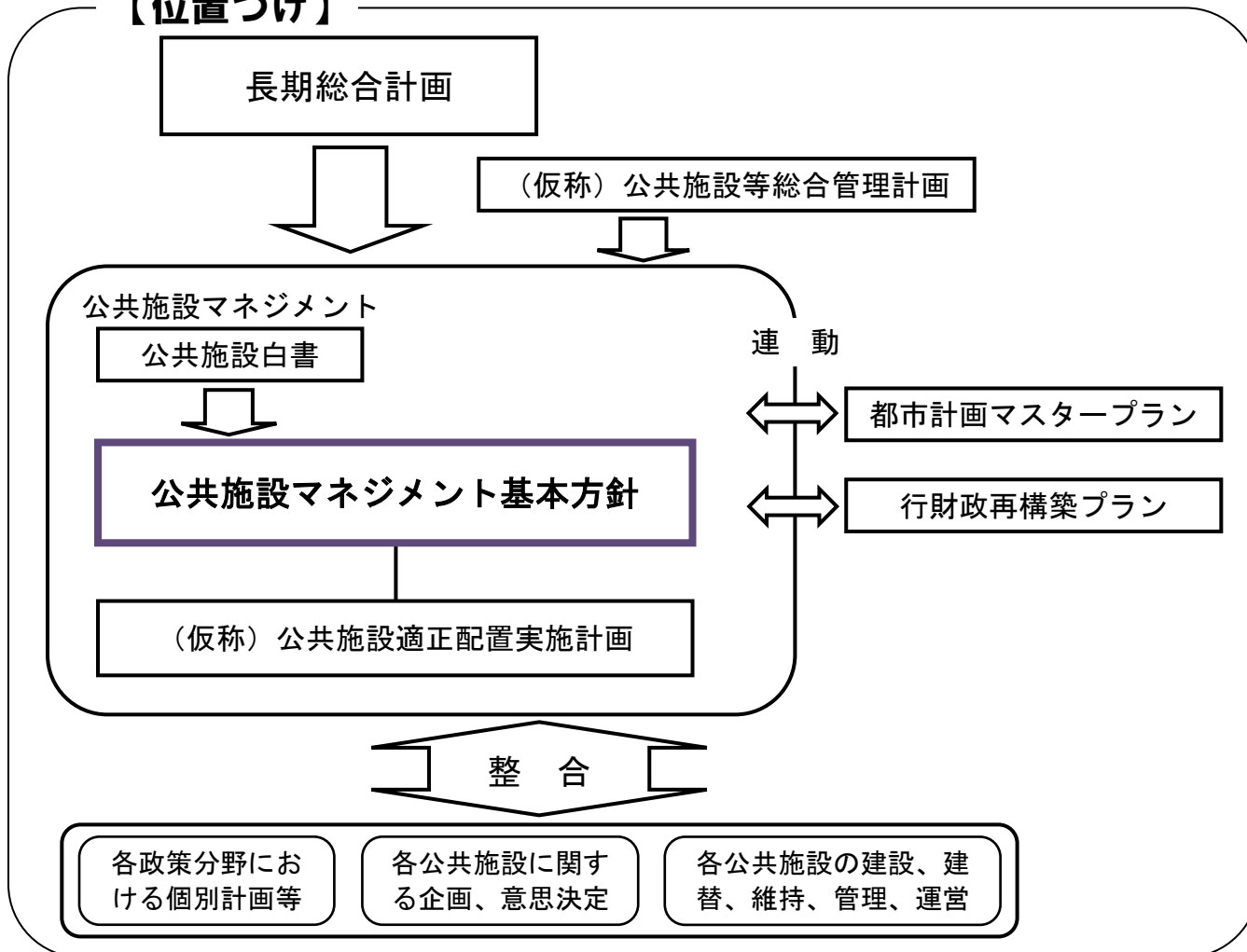
## 大きな3点の課題

- ・人口減少・少子高齢化
- ・財政バランスの悪化
- ・施設の老朽化・更新時期の集中

## 【目的】

将来を見据えた長期的かつ全体最適の視点に立った公共施設に関する基本理念及び大きな方針を定めること

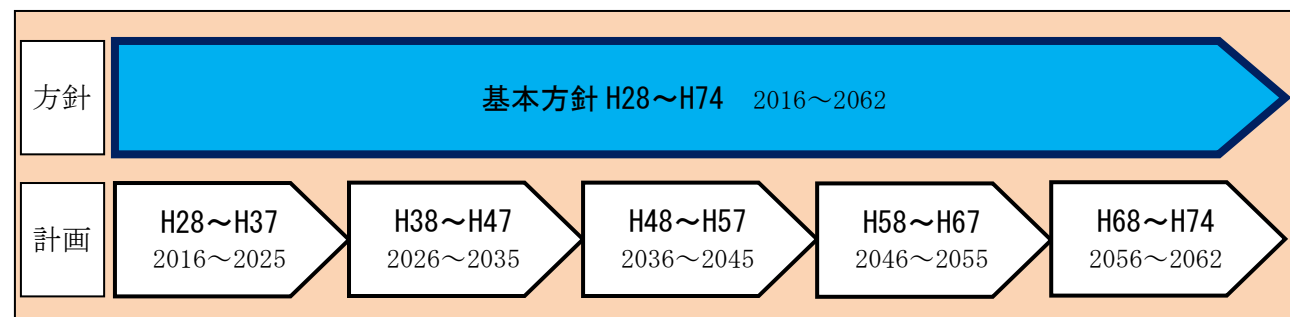
## 【位置づけ】



## 【対象施設】

建築物等の延べ床面積が50㎡以上の、市民の利用する学校、図書館やスポーツ施設、行政サービスを提供する市庁舎等の公共施設(道路、橋りょう、下水道のインフラ資産を除く)

## 【対象期間等】



## 【方針展開の体系図】

【基本理念】

**(仮)いつまでもわくわくする場をみんなで作ろう**

【基本的視点】

サービス・機能の視点

全体最適の視点

長期的な資産経営の視点

## 魅力あるサービスの実現

人口構成が変化する中でニーズの変化も想定されます。多世代交流などの新たな価値を創造するサービスを勘案し、魅力あるサービスの実現を図ります。

## 持続可能な施設総量

将来世代まで持続可能な施設経営に向けて、施設総量の縮減などの効果的な対応により、行政需要や財政規模に見合った施設総量や配置の適正化を図ります。

## コストの縮減と平準化

施設の整備や維持管理、運営において、コストを縮減し、効率的で過度な財政負担とならない施設経営を図ります。

## 長く使用できる施設の維持

保有する施設を長期にわたり活用するために、適切で計画的な保全を実施し、安全・安心で長持ちする施設を維持するとともに、防災、環境、福祉などの対応を図ります。

【取組方策の例】

複合化

公民連携(PPP)

広域連携

長寿命化

など・・・

## 【目標値】

【延べ床面積の目標値を設定予定】

## 【推進体制等】

協働、全庁的な体制、情報の一元化